

リスクアセスメント実施一覧表（実施記載例）〔商品販売加工作业〕

リスクアセスメント	1～3の実施担当者の実施日	4～6の実施担当者の実施日	7～8の実施担当者の実施日	店長	次長	売場責任者	担当
倉庫・売場・駐車場・店舗売場・ 切断作業所	〇〇 太郎 H18年〇月〇日	△△ 次郎 H18年〇月〇日	□□ 三郎 H18年〇月〇日				

区分	1. 作業名 (機械・設備)	2. 危険性又は有害性と 発生のおそれのある災害(※)	3. 既存の災害防止対策	4. リスクの見積り		5. リスク低減措置案		6. 措置実施後の リスクの見積り		7. 対応措置		8. 備考
				重篤度	発生可能性	重篤度	発生可能性	重篤度	発生可能性	措置実施日	次年度検討事項	
商品運搬作業	台車による 運搬作業	重量物を過大積載し、運搬中に操作が出来ず荷崩れや什器に接触し、打撲する。	入社時、使用上の注意を説明する。	△	×	△	Ⅲ	△	Ⅱ	H19 〇/〇	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調 週間中の作業点検を実施する ②主要重量物の重量一覧を貼付する	優先度大 教育実施
		運搬物を高く積みすぎて前方視界不良のため、什器に接触し打撲、骨折、切傷する。	入社時、使用上の注意を説明する。	△	×	△	Ⅲ	△	Ⅱ	H19 〇/〇	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調 週間中の作業点検を実施する ②売場に出る際高さ位置をしめす印を表示する	優先度大 教育実施
		電源プラグを差し込んだまま刃の交換を行い、誤って、スイッチに触れて刃が回転し切傷する。	初めての使用の際、手順と注意事項を説明する。	×	△	×	Ⅲ	×	Ⅱ	H19 〇/〇	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調 週間中の作業点検を実施する ②スイッチにカバー取り付ける	優先度大 教育実施
材料切断作業	(電動丸のこによる 切断作業	切断物の固定を手で行い、押さえたい手を丸のこで切傷する。	初めての使用の際、手順と注意事項を説明する。	×	△	△	Ⅲ	△	Ⅰ	H20 〇/〇	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調 週間中の作業点検を実施する ②切断専用スペースを確保する	優先度大 教育実施
		切断の際コードが引っかけ取り除こうとした際に誤って丸のこが動いて身体に接触し切傷する。	作業周辺の整理整頓を行う。	×	△	×	Ⅲ	×	Ⅱ	H21 〇/〇	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調 週間中の作業点検を実施する ②切断専用スペースを確保する	優先度大 教育実施
		切断物の固定が不安定で、丸のこが動き身体に接触し切傷する。	巡回時に注意する。	×	〇	△	Ⅱ	△	Ⅰ	H20 〇/〇	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調 週間中の作業点検を実施する ②切断専用スペースを確保する	優先度中 教育実施
店舗売場	カッターによる開梱・ 切断作業	切断物をしっかりと固定しないため真っ直ぐに切れず、固定した指・手を切傷する。	入社時、使用上の注意を説明する。	〇	×	〇	Ⅱ	〇	Ⅰ	H19 〇/〇	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調 週間中の作業点検を実施する ②専用台を設置する	優先度中 教育実施
		引き切る場所に押さえたい手を置いているため、指・手を切傷する。	入社時、使用上の注意を説明する。	〇	×	〇	Ⅱ	〇	Ⅰ	H19 〇/〇	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調 週間中の作業点検を実施する ②専用台を設置する	優先度中 教育実施
		切断時の姿勢が悪く、自分の身体を切傷する。	巡回時に注意する。	〇	×	〇	Ⅱ	〇	Ⅰ	H19 〇/〇	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調 週間中の作業点検を実施する ②専用台を設置する	優先度中 教育実施

凡例：●災害の重篤度 ×＝致命的・重大 △＝中程度 〇＝軽度 ●発生可能性 ×＝頻繁・可能性が高いか比較的高い △＝時々・可能性はある 〇＝ほとんどない・可能性がほとんどない
●優先度 Ⅲ＝直ちに解決すべき又は重大なリスクがある。 Ⅱ＝速やかにリスク低減措置を講ずる必要のあるリスクがある。 Ⅰ＝必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある。
※(災害に至る過程として「～なので、～して」+「～になる」と記述します)